

平成28年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	水の公園福島潟 菱風荘		
管理者名	愛宕商事株式会社	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	新潟市北区地域課		
所在地	新潟市北区前新田乙364番地1		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 10,163㎡ 建築面積 本館：428㎡（木造2階建て）管理棟兼宿泊施設，宿泊可能人数24名 体験棟：294㎡（木造平屋建て）研修施設 宿泊棟：一般39㎡×6棟・身障者46㎡×1棟（木造平屋建て）宿泊可能人数6名／棟 設置年月 平成12年10月 		

施設設置目的
<p>宿泊及び研修施設</p>
管理・運営に関する基本理念，方針等
<p>○本施設は、福島潟で自然にふれあいながら学校行事や子ども会等の自然体験活動を通して、次代を担う子供たちの心身の健全な発達を促すための宿泊施設として運営すること。</p> <p>○福島潟の自然観察や写真撮影そして観光等に訪れた人々の利用も可能な施設として運営すること。</p> <p>○福島潟の自然体験活動を生かした各種自主事業の展開により、サービスの向上を図り、子どもたちをはじめとするより多くの方が福島潟の豊かな自然に親しめるように施設の管理運営を行うこと。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	目標利用者数の達成	宿泊者5,775人 日帰者3,207人	宿泊者5,676人 日帰者1,619人	C	宿泊者、日帰者共に達成しなかった。
	目標稼働率の達成	宿泊稼働率35% 日帰稼働率7%	宿泊稼働率39% 日帰稼働率5%	C	日帰稼働率が達成しなかった。
	各サービス向上への取り組み	利用者アンケートの実施	良い評価を頂いている	A	口コミの評価も非常に高く、評価できる。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には5営業日以内に回答	毛布の貸出しを始めたところ大半の方が希望したので、冬期は毛布を常時セットとした	A	潜在的なニーズを発掘、来訪者の要望に応えた。
財 務	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を20件以上実施	23件以上実施	A	指標以上の回数を実施した。
	経営の安定化	利用料金15,690千円以上	17,845(千円)	A	指標以上の金額であった。
	他施設との連携に対する理解	共同事業開催年3回以上	菜の花サクラマラソン、こどもたいけん合宿、自然文化祭など	A	ビュー福島潟他施設との連携事業を多く実施した。
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なものは即日、時間を要するものは1週間以内に対応	改善勧告なし	—	—
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回	3回その他ミーティングで確認した	A	指標以上の回数を実施した。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生0件	0件	B	
人 材	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守に努めている	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	ミーティング研修6回	A	指標以上の回数を実施した。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守に努めている	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていない)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

平成28年度は菱風荘指定管理委託10年目の節目になりました。指定管理業務を更新させて頂き平成29年度から5年の任期中菱風荘の運営をさせていただく事になりました。10年の間、特別な事故苦情もなく、収入、利用者数に於いても年々増加し、順調な運営ができたと感じられます。個人予約は電話予約から楽天トラベルなどのネット予約に推移してきております。常連の団体様も多くなってきています。休前日は満室日が多くなっておりますので平日のご利用を伸ばすべく営業努力をしてみたいと思います。

自主事業では菱風荘リニューアル10周年記念として福島潟ウォーキングを致しました。菱風荘をサポートしてくれるグループやビュー福島潟様と協力しあい福島潟を楽しむイベントができました。冬期には寒い季節にお越しいただいたお客様に入浴剤のプレゼントをして喜ばれました。寒さ対策としては、毛布の貸出しを開始したところ、利用要望が多いことから12月頃～3月は毛布を常設致しました。

所管課による総合評価(所見)

宿泊者、日帰者、日帰稼働率の実績については評価指標を下回っているが、利用者は年々増加しており、利用料金収入も指標を大きく上回っていることから、経営努力がなされていることが分かる。

毛布を常設する等、お客様の求めていることを考察、要望に応えることが、アンケートや口コミで高い評価を得ることにつながっている。

周辺施設や福島潟活動団体と連携した自主事業を多く展開し、潟の自然文化の継承にも大きく貢献している。次年度以降は、ネット予約推移への対応や平日の日帰稼働率上昇に向けた取組強化に期待したい。